

J A F A主催における「救済措置」について…

J A F A主催の認定試験において受験生が「保留」の場合は、介入と再受験1回のみ認めます。

認定試験における、介入のポイント

試験中に、ちょっとしたミスで保留となりそうな場合は、その場で試験をやり直して下さい

- 課題を間違えた
- 緊張していて、評価に関わることが出来なかった
- 時間内に終了できなかった…など
- * エグザミネーの判断で、その場でやり直せば合格できると判断できる事例も含む

介入の タイミング	△試験を始めた段階で、課題が間違っていた場合は即介入し、課題を伝えやり直しを指示
	△試験が始まったのに、緊張して始められないようであれば、介入しやり直しを指示
	△試験を終えた時点で、課題がクリアできていなかった⇒エグザミネーの判断で介入
	* その場のやり直しで合格できると判断した場合は、その時点で介入し、やり直しを指示

やり直しを行ったが「保留」となった場合は→ **再受験**となります

上記の場合は、試験終了後（解散後）に再受験をする旨を受験生に伝えてください。

保留となった場合の同日再受験について…

一般受験は、1回のみ同日再受験が出来ます。	
● 但し、少しのアドバイス、練習で合格できると判断した場合	
手順	①全員の試験終了後に保留者を集める
	②保留になった点を伝える（同時にアドバイスも行う）
	③許される時間で練習時間を与える（必要のない場合はすぐ試験に入っても良い）
	④再受験（介入を含む）
	* やり直しで合格できる場合は、その場でやり直させる
* 終了後は結果を本人に告げないようにして下さい	

再受験を行ったが「保留」となった場合は→ **別日再受験**となります

合否結果はJAF Aより郵送でお知らせします。

「養成校」 認定試験における、介入のポイント

試験中に、ちょっとしたミスで保留となりそうな場合は、その場で試験をやり直して下さい

- 課題を間違えた
- 緊張していて、評価に関わることが出来なかった
- 時間内に終了できなかった…など
- * エグザミネーターの判断で、その場でやり直せば合格できると判断できる事例も含む

介入の タイミング	△試験を始めた段階で、課題が間違っていた場合は即介入し、課題を伝えやり直しを指示
	△試験が始まったのに、緊張して始められないようであれば、介入しやり直しを指示
	△試験を終えた時点で、課題がクリアできていなかった⇒エグザミネーターの判断で介入
	* その場のやり直しで合格できると判断した場合は、その時点で介入し、やり直しを指示

介入にしても「保留」になった場合…

介入したが、合格できなかった学生について…

試験結果は「保留」となります。
この場合は、**再受験**です。

別日に再受験もしくは、**時間が可能（試験官、学校ともに）であれば同日に再受験**が選べます。
(**担当教員と相談の上決定**してください)

同日に再受験を行える場合は、次ページ（シート：保留・ベータレベル認定について）の
「同日再受験」を参照してください。

同日再受験を行わない場合は…

担当教員に「保留」なった学生の評価内容を別紙『課題・成績一覧表』に転記（コメント）し
担当者に渡してください。

（後日学生には、学内補講を受けていただきます）

別日再受験までの間、**学校の実技担当教員に学内補講を行っていただきますが、
試験官エグザミネーターによる保留補講の開講も可能です。**

（学校と調整の上、実施可。90分）

※ただし、試験前の特別講座を実施済で保留補講も実施希望の場合は
講座料（講師謝金）を「学校負担」としています。

【補足事項】 学校の希望に応じて、**試験前のエグザミネーターによる
「特別講座（Iレベル：90分/1種目）」**を実施可としました。
(人数に応じて学校が講座料を一部負担)

★『GFI資格』養成校制度ガイドブック（2018年10月版）P55参照

学校より再受験（もしくは補講）を行わず、ベータレベル（BI）の認定を求められた場合…

次ページのBI認定の評価ポイントを参照してください

BIの認定にも満たない場合は「保留」とし、担当教員に伝えてください

BIレベルが「保留」の場合は、学内補講にて「（引き上げ）合格」を認定します。
(学校より補講者名簿の提出が必要)

★『GFI資格』養成校制度ガイドブック（2018年10月版）P55参照

インストラクター（I）の認定試験における、BI認定のポイント

評価表のマーカの部分2つ と ☆印のあるところがクリア（計3つ）できていればBIを認める

☆印の項目は、インストラクターレベルの試験評価項目ではないので、インストラクターレベル評価時に評価はしない

□参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている（安全性を含む）の項目では、安全性に関する注意があればベーシックインストラクター（BI）と認める

保留となった場合の同日再受験について…

●但し、少しのアドバイス、練習で合格できると判断した場合

以下の手順に沿って、再受験を行ってください

手順	①全員の試験終了後に保留者を集める
	②保留になった点を伝える（同時にアドバイスも行う）
	③許される時間で練習時間を与える（必要のない場合はすぐ試験に入っても良い）
	④再受験（介入を含む）
	*やり直しで合格できる場合は、その場でやり直させる

試験終了後（再受験を含む）について

- ① 別紙『課題・成績一覧表』に合否を転記し、養成校の担当教員にコピーを渡してください。
 - ② 原本の『課題・成績一覧表』は試験書類と一緒にJAF A事務局に返却してください。
(宅配便、レターパック)
 - ③ 「保留者」がいた場合…新しい評価表に結果を記載し、担当教員に渡してください。
転記する際の注意点 :
 A. 評価の欄には○or ×をつけて下さい。
 B. クリア出来ていないポイントについては、見るポイントにあるチェックボックスを○で囲んでください。
 評価表が不足した場合は、コピーしてください。この際、自宅やコンビニなどでコピーされた場合は、JAF Aに請求してください。(1枚/10円モノクロ)
 - ④ 試験終了後「試験報告書」を記入、FAXで担当者にJAF Aへ送って頂くように伝えてください
- ※ 「交通費明細書」は試験書類に同封、またはを返信用封筒で送付してください。

ADBI 実技試験 評価表

実施日	ADBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

グループ

受験番号

No.

氏名

1	2	3	4	5	6
○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない

評価項目	内容	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄
規定動作の実演	レグカール (ローイング)	<input type="checkbox"/>					
	グレープバイン (スウィング&クラブ)	<input type="checkbox"/>					
	ニーアップ (ハンズアップ)	<input type="checkbox"/>					
	ステップタッチ (クラブ)	<input type="checkbox"/>					
規定動作の指導	指示のタイミングがよい	<input type="checkbox"/>					
	適切な姿勢と動作について説明している	<input type="checkbox"/>					
	聞き取りやすい話し方(声を含む)である	<input type="checkbox"/>					
	安全性に関する注意をしている	<input type="checkbox"/>					
判定	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格

判定基準:2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。

一般用(JAFA主催・エグティブ)

ADI 実技試験評価表

実施日	ADI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

NO.	グループ	受験番号	氏名

○:できている

×:できていない

評価項目	内容		評価	メモ欄	見るポイント
運動強度を上げる 2分30秒のプログラム	課題の強度変化 になっている	徐々に上げる (2分30秒)			<input type="checkbox"/> 大筋群を継続的に動かしている <input type="checkbox"/> 運動強度を変化させる要因を活用している
	つながりがスムーズである				<input type="checkbox"/> 下肢の動きのつながりが不自然でない <input type="checkbox"/> 上肢の動きのつながりが不自然でない
	安全性を配慮している				<input type="checkbox"/> 局所の負担や疲労を招く動きの選択をしていない <input type="checkbox"/> 上肢の拳上動作が多くない
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い (立ち位置と体の向き) ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い

判定 :	合格	保留
------	----	----

↑
5項目すべて○

↑
×が1つ以上ある



養成校用

ADI 実技試験評価表

再受験	←再受験を行った場合は○を入れる

実施日	ADI 回期	開催地・会場	担当エグゼミネーター

NO,	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容		評価	再受験	メモ欄	見るポイント
運動強度を上げる 2分30秒のプログラム	課題の強度変化 になっている	徐々に上げる (2分30秒)				<input type="checkbox"/> 大筋群を継続的に動かしている <input type="checkbox"/> 運動強度を変化させる要因を活用している
	つながりがスムーズである					<input type="checkbox"/> 下肢の動きのつながりが不自然でない <input type="checkbox"/> 上肢の動きのつながりが不自然でない
	安全性を配慮している					<input type="checkbox"/> 局所の負担や疲労を招く動きの選択をしていない <input type="checkbox"/> 上肢の拳上動作が多くない
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている (安全性を含む) <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い (立ち位置と体の向き) ※どちらか1つ出来ていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動きが良い ☆聞き取りやすい話し方である(声を含む)

判定 :	合格	保留
------	----	----

↑
5項目すべて○ ↑
×が1つ以上ある

☆養成校 飛び級受験の場合 (ADI保留時) ADBI判定 :	合格	保留
------------------------------------	----	----



一般(JAFA主催・エグティブ)・養成校 兼用

REBI 実技試験 評価表

実施日	REBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

グループ

受験番号

No.

氏名

フリガナ

1	2	3	4	5	6

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

評価項目	内容	
規定動作の実演	① 規定動作	① スクワット
	② 良い姿勢で明確に	② プッシュアップ
	③ カールアップ	③ カールアップ

○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄
<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>					
<input type="checkbox"/>					

指導する規定動作

規定動作の指導	① 適切な姿勢と動作について説明している
	② 規定動作を4回以上示している
	③ 聞き取りやすい話し方(声を含む)である
	安全性に関する注意をしている

①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③	①	②	③
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	
<input type="checkbox"/>																	

判定	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格

判定基準:2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。



REI 実技試験評価表

実施日	REI 回期	開催地・会場	担当エグザミネー

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容	課題の筋	評価	メモ欄	見るポイント
条件に応じたエクササイズを選択	課題に合ったエクササイズを4回以上示している(安全性の配慮を含む)	三角筋 上腕三頭筋 腹筋 大殿筋 股関節外転筋 大胸筋 大腿四頭筋 ハムストリング 腸腰筋			<input type="checkbox"/> 対象とする筋に重力負荷がかかる姿勢と動作である <input type="checkbox"/> 課題のエクササイズを4回以上示している <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっていない <input type="checkbox"/> 反動や弾みがない(コントロールされた動きである)
負荷強度の調節	本人が告げた方法を用いて負荷強度を下げたエクササイズを4回以上示している	①膝を伸ばしたプッシュアップ ②歩幅の広いフロントランジ ③肘と膝を着いたヒップエクステンション ④両腕のラテラルレイズ			<input type="checkbox"/> 負荷強度を軽減する方法を告げている(自重負荷/関節角度/部位の限定) <input type="checkbox"/> 対象とする筋に重力負荷がかかる姿勢と動作である <input type="checkbox"/> 本人が告げた方法を用いて修正したエクササイズを4回以上示している <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっていない <input type="checkbox"/> 反動や弾みがない(コントロールされた動きである)
より高い指導力	観察と修正をしている(動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
4項目すべて○

↑
×が1つ以上ある

REI 実技試験評価表

実施日	REI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

再受験	←再受験を行った場合は○を入れる

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容	課題の筋	評価	再受験	メモ欄	見るポイント
条件に応じたエクササイズを選択	課題に合ったエクササイズを4回以上示している (安全性の配慮を含む)	三角筋 上腕三頭筋 腹筋 大殿筋 股関節外転筋 大胸筋 大腿四頭筋 ハムストリング 腸腰筋				<input type="checkbox"/> 対象とする筋に重力負荷がかかる姿勢と動作である <input type="checkbox"/> エクササイズを4回以上示している <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっている <input type="checkbox"/> 反動や弾みがない(コントロールされた動きである)
負荷強度の調節	本人が告げた方法を用いて負荷強度を下げたエクササイズを4回以上示している	①膝を伸ばしたプッシュアップ ②歩幅の広いフロントランジ ③肘と膝を着いたヒップエクステンション ④両腕のサイドレイズ				<input type="checkbox"/> 負荷強度を軽減する方法を告げている(自重負荷/関節角度/部位の限定) <input type="checkbox"/> 対象とする筋に重力負荷がかかる姿勢と動作である <input type="checkbox"/> 本人が告げた方法を用いて修正したエクササイズを4回以上示している <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっている <input type="checkbox"/> 反動や弾みがない(コントロールされた動きである)
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている (安全性を含む) <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動きが良い ☆聞き取りやすい話し方(声を含む)

判定:	合格	保留
	↑ 4項目すべて○	↑ ×が1つ以上ある

☆養成校 飛び級受験の場合 (REI保留時) REI判定 :	合格	保留
--------------------------------	----	----



一般(JAFA主催・エグティブ)・養成校 兼用

SEBI 実技試験 評価表

実施日	SEBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

グループ

受験番号

No.

氏名

フリガナ

1	2	3	4	5	6
○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない

評価項目	内容	
規定動作の実演	①規定動作	①体側部(立位)
	②良い姿勢を保持	②大腿外側部(座位)
		③大腿前部(側臥位)

○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄

指導する規定動作

規定動作の指導	適切な伸長姿勢に導いている
	聞き取りやすい話し方(声を含む)である
	安全性に関する注意をしている

① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③

判定	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格
----	--------	--------	--------	--------	--------	--------

判定基準:2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。



SEI 実技試験評価表

実施日	SEI 回数	開催地・会場	担当エグザミネーター

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容	課題の部位	評価	メモ欄	見るポイント
条件に応じたエクササイズを選択	課題に合ったエクササイズを示している(安全性の配慮を含む)	大腿前部 大腿後部 殿部 大腿内側部 下腿後部 胸部 上背部 上腕背部 腰部 腿付け根			<input type="checkbox"/> 課題部位に伸長感をもたらすエクササイズである <input type="checkbox"/> 準備姿勢→伸長姿勢が明確である(伸長姿勢を 5秒程度 保持している) <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっている <input type="checkbox"/> 反動や力みがない(部位がリラックスしている)
姿勢やポジションの修正	本人が告げた方法を用いてエクササイズの修正ができています	①立位での大腿前部のストレッチ ②長坐位での大腿後部のストレッチ ③胡坐での上腕背部のストレッチ ④座位開脚の大腿内側部のストレッチ ⑤胡坐での胸部のストレッチ			<input type="checkbox"/> 修正する方法を告げている(姿勢・支持面/関節角度/伸長部位の限定) <input type="checkbox"/> 本人が告げた方法を用いて修正したエクササイズを示している(準備姿勢→伸長姿勢を明確にし、伸長姿勢を 5秒程度 保持) <input type="checkbox"/> 対象部位に伸長感をもたらすエクササイズである <input type="checkbox"/> 局所に過度の負担がかかっている <input type="checkbox"/> 反動や力みがない(部位がリラックスしている)
より高い指導力	観察と修正をしている(動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動きが良い

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
4項目すべて○

↑
×が1つ以上ある

WEBI 実技試験 評価表

実施日	WEBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネー

グループ

受験番号

No.

氏名

フリガナ

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

評価項目	内容
課題運動の実演	課題運動を行っている
	良い姿勢、良いフォームで明確に動いている

○×記入欄

○×記入欄

○×記入欄

○×記入欄

○×記入欄

○×記入欄

指導する部位

A:上肢・姿勢 B:下肢

A:上肢・姿勢 B:下肢

A:上肢・姿勢 B:下肢

A:上肢・姿勢 B:下肢

A:上肢・姿勢 B:下肢

A:上肢・姿勢 B:下肢

課題運動の指導	指示のタイミングが良い(間をおいて次の指示を出している)
	適切な姿勢とフォームについて説明している
	聞き取りやすい話し方である(声を含む)
	安全性に関する注意をしている(呼吸、強度、骨格系)

判定

合格・不合格

合格・不合格

合格・不合格

合格・不合格

合格・不合格

合格・不合格

判定基準: 2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。

一般用(JAFA主催・エグティブ)

WEI 実技試験評価表

実施日	WEI 回数	開催地・会場	担当エグザミネーター

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
X:できていない

	内容	評価	メモ欄	見るポイント
エクササイズとしてのウォーキング指導	エクササイズとしてのウォーキングを指導している			<input type="checkbox"/> 歩幅を広げるよう指導している <input type="checkbox"/> 歩幅を維持しながら歩調を上げるよう指導している(2回) <input type="checkbox"/> 上げた歩調を維持するための上肢の動きを指導している
2分間のリズムウォーキングプログラム作成	課題に合致したプログラムである			<input type="checkbox"/> 2つのパターンから構成されている <input type="checkbox"/> 各パターンに、バリエーション要素として、第一要素の「移動の軌跡」とそれ以外に2つの要素が含まれている <input type="checkbox"/> 各パターンの始めに「その場歩き」を行っている
より高い指導力	観察と修正をしている(動機づけを含む) ※2項目できていれば○			<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている(立ち位置の位置取りを含む) <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い(立ち位置と体の向き) ※どちらか1つできていれば○			<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
6項目すべて○

↑
×が1つ以上ある



養成校用

WEI 実技試験評価表

再受験	←再受験を行った場合は○を入れる

○:できている
×:できていない

実施日	WEI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

No.	グループ	受験番号	氏名

	内容	評価	再受験	メモ欄	見るポイント
エクササイズとしてのウォーキング指導	エクササイズとしてのウォーキングを指導している				<input type="checkbox"/> 歩幅を広げるよう指導している <input type="checkbox"/> 歩幅を維持しながら歩調を上げるよう指導している(2回) <input type="checkbox"/> 上げた歩調を維持するための上肢の動きを指導している
2分間のリズムウォーキングプログラム作成	課題に合致したプログラムである				<input type="checkbox"/> 2つのパターンから構成されている <input type="checkbox"/> 各パターンに、バリエーション要素として、第一要素の「移動の軌跡」とそれ以外に2つの要素が含まれている <input type="checkbox"/> 各パターンの始めに「その場歩き」を行っている
より高い指導力	観察と修正をしている(動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている(立ち位置の位置取りを含む) <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている(安全性を含む) <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い(立ち位置と体の向き) ※どちらか1つできていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い ☆聞き取りやすい話し方である(声を含む)

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
6項目すべて○ ↑
×が1つ以上ある

☆養成校 飛び級受験の場合 (WEI保留時) WEI判定:	合格	保留
----------------------------------	----	----



一般(JAFA主催・エグティブ)・養成校 兼用

AQWBI 実技試験 評価表

実施日	AQWBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

グループ

受験番号

No.

氏名

フリガナ

1	2	3	4	5	6
○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない	○:できている ×:できていない

評価項目	内容	
規定動作の実演	良い姿勢で明確に動いている	前歩き
		後ろ歩き
		横歩き
規定動作(前歩き)の指導	次の動きの指示がある	
	適切な姿勢と動作について説明している	
	聞き取りやすい話し方(声を含む)である	
	安全性に関する注意をしている	

○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄

判定	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格
----	--------	--------	--------	--------	--------	--------

判定基準:2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。



一般用 (JAFA主催・エグティブ)

AQWI 実技試験評価表

実施日	AQWI 回期	開催地・会場	担当エグザミネー

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容		評価	メモ欄	見るポイント
運動強度を考慮した1分半のプログラム2つ	指定された2つのプログラム	<input type="checkbox"/> 前歩きと横歩き <input type="checkbox"/> 前歩きと後歩き			<input type="checkbox"/> 指定された2つのプログラムを行っている
	運動強度が上がっている				<input type="checkbox"/> 運動強度を変化させる要因を活用している <input type="checkbox"/> 運動強度の変化が極端でない
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い
条件に応じたレジスタンスエクササイズプログラムの選択	課題に合ったエクササイズを4回以上示している	筋名			<input type="checkbox"/> 対象とする筋に水の抵抗がかかる動作である <input type="checkbox"/> 強化する筋を短縮させるときにアクセントをつけている
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方がよい

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
7項目すべて○

↑
×が1つ以上ある

養成校用

AQWI 実技試験評価表

実施日	AQWI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

再受験	←再受験を行った場合は○を入れる

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容		評価	再受験	メモ欄	見るポイント
運動強度を考慮した1分半のプログラム2つ	指定された2つのプログラム	<input type="checkbox"/> 前歩きと横歩き <input type="checkbox"/> 前歩きと後歩き				<input type="checkbox"/> 指定された2つのプログラムを行っている
	運動強度が上がっている					<input type="checkbox"/> 運動強度を変化させる要因を活用している <input type="checkbox"/> 運動強度の変化が極端でない
より高い指導力	観察と修正をしている（動機づけを含む） ※2項目できていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている(安全性を含む) <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方が良い ☆聞き取りやすい話し方である
条件に応じたレジスタンスエクササイズの種類	課題に合ったエクササイズを4回以上示している	筋名				<input type="checkbox"/> 対象とする筋に水の抵抗がかかる動作である <input type="checkbox"/> 強化する筋を短縮させるときにアクセントをつけている
より高い指導力	観察と修正をしている（動機づけを含む） ※2項目できていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い ※どちらか1つ出来ていれば○					<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方がよい

判定:	合格	保留
-----	----	----

↑
7項目すべて○ ×が1つ以上ある

☆養成校 飛び級受験の場合(AQWI保留時) AQWBI判定:	合格	保留
---------------------------------	----	----



一般(JAFA主催・エグティブ)・養成校 兼用

AQDBI 実技試験 評価表

実施日	AQDBI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

グループ

受験番号

No.

氏名

フリガナ

1	2	3	4	5	6

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

○:できている
×:できていない

評価項目	内容	
規定動作の実演	ジョギング	①規定動作 ②水を意識した動作表現 ③良い姿勢で明確 ④ビートに合っている
	キッキング	
	ロッキング	
	シザース	
規定動作の指導	指示のタイミングがよい	指示のタイミングがよい 適切な姿勢と動作について説明している 聞き取りやすい話し方(声を含む)である 安全性に関する注意をしている
	適切な姿勢と動作について説明している	
	聞き取りやすい話し方(声を含む)である	
	安全性に関する注意をしている	

○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄	○×記入欄

判定	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格	合格・不合格
----	--------	--------	--------	--------	--------	--------

判定基準:2つの太枠内とも×が1個以下であれば、合格。いずれかの太枠内に×が2個以上あれば、不合格。



一般用(JAFA主催・エグティブ)

AQDI 実技試験評価表

実施日	AQDI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている

×:できていない

評価項目	内容		評価	メモ欄	見るポイント
運動強度を上げる 2分30秒のプログラム	指定された3つの動きを使っている	ロッキング			<input type="checkbox"/> 指定された3つの動きが入っている
		ジャンピング			
シザーズ					
	強度を変化させている (安全性の配慮を含む)				<input type="checkbox"/> 運動強度を上げる要因を活用している <input type="checkbox"/> 運動強度の変化が極端でない
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者全体をよく見ている <input type="checkbox"/> 参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている <input type="checkbox"/> 参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い (立ち位置と体の向き) ※どちらか1つ出来ていれば○				<input type="checkbox"/> 参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している <input type="checkbox"/> 本人の動き方がよい
	参加者をスムーズに導いている				<input type="checkbox"/> 動きの変わり目で適切な指示をしている

判定 :	合格	保留
------	----	----

↑
5項目すべて○

↑
×が1つ以上ある



養成校用

AQDI 実技試験評価表

実施日	AQDI 回期	開催地・会場	担当エグザミネーター

再受験

←再受験を行った場合は○を入れる

No.	グループ	受験番号	氏名

○:できている
×:できていない

評価項目	内容		評価	再受験	見るポイント
運動強度を上げる 2分30秒のプログラム	指定された3つの動きを使っている	ロッキング			□指定された3つの動きが入っている
		ジャンピング			
シザース					
	強度を変化させている (安全性の配慮を含む)				□運動強度を上げる要因を活用している □運動強度の変化が極端でない
より高い指導力	観察と修正をしている (動機づけを含む) ※2項目できていれば○				□参加者全体をよく見ている □参加者の姿勢や動き方を確認した上で適切な指示をしている (安全性を含む) □参加者のやる気を促す言葉がけをしている
	見せ方が良い (立ち位置と体の向き) ※どちらか1つ出来ていれば○				□参加者から見やすい位置、動きがわかりやすい体の向きで指導している □本人の動き方がよい
	参加者をスムーズに導いている				□動きの変わり目で適切な指示をしている ☆聞き取りやすい話し方(声を含む)

判定 :	合格	保留
------	----	----

↑
5項目すべて○ ↑
×が1つ以上ある

☆養成校 飛び級受験の場合 (AQDI保留時) AQDBI判定 :	合格	保留
-----------------------------------	----	----

